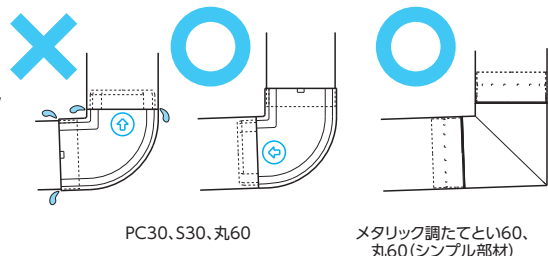


④ たて系列部材の施工(接続方法)



■矢印(⇩)を水下側に向ける
水漏れのおそれがあります。
※メタリック調たてとい60と丸60(シンプル
部材)には水上側、水下側の方向性があり
ません。
どちら側の向きでも接続できます。



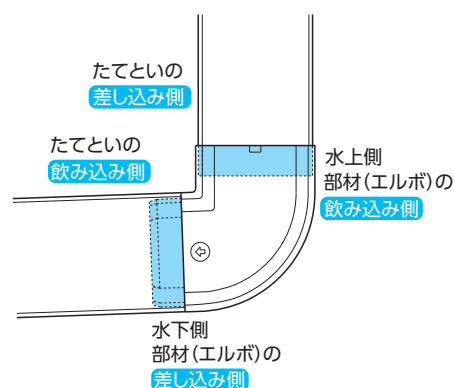
- 部材は飲み込み側が水上にくるように施工する。
水漏れのおそれがあります。
エルボ、たて継手には矢印(⇩)が付いています。
必ず、水下側に向けてください。

部材から見た 飲み込み側

たてといが部材(エルボ、たて継手)の内側に
カン合すること

部材から見た 差し込み側

たてといが部材(エルボ、たて継手)の外側に
差し込まれること

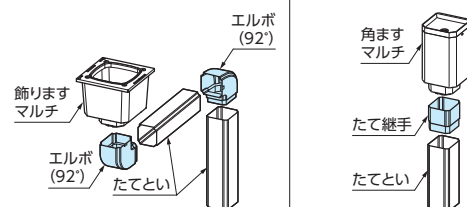


- 落し口部材には、エルボ(たて継手)を介してたてといを接続する部材と、たてといを直接部材に接続する2種類があります。

ポイント

- エルボは落し口部材に爪を引っ掛けて固定します。
- PC30、S30の場合、たてとい直結の落し口部材はたてといを接着して固定します。

エルボカン合



たてとい直結 (エルボ、たて継手の部材を使用しない)

